

「JR西日本グループ中期経営計画2022」の主な施策

【凡例】黒字：中計公表時記載

赤：中計公表後に追加

2019/5/8 時点

		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度以降
地域価値の向上	せとうち パレットプロジェクト	基盤となる広域周遊ルートの構成	鉄道とクルーズ船を組み合わせた周遊ルートの構築、新幹線拠点駅と観光地を結ぶ観光列車の運行 ▼「ハローキティ新幹線」の運行開始 ▼拠点駅の整備(尾道)				
		集客力のあるコンテンツの整備	地域ならではの食や土産物の魅力を活かした拠点駅の開発、魅力ある宿泊施設の展開 地域の魅力ある商材の開発や販路の開拓、地域のイベントや素材に新たな視点を組み合わせたコンテンツの整備・発信				
	訪日のお客様への おもてなしの取り組み	受入体制の充実 (お客様へのお出迎え体制)	駅・車両設備の改良、案内の拡充 列車運行情報公式Twitterアカウント(英語・繁体中文・簡体中文・韓国語)開設、タイ語ホームページ開設 700系車両のトイレ洋式化 新幹線のWi-Fi整備(山陽・北陸) 海外からのインターネット予約の整備				
		広域観光ルートの開発と整備	地域と連携した海外誘客キャンペーンの検討・展開 多様な商品の提供(地方空港利用商品やオプションツアーの拡充等) ▼「ハローキティ新幹線」の運行開始 ▼TWILIGHT EXPRESS瑞風の海外向け試行販売 ▼「ハローキティはるか」の運行開始				
	プロモーション強化	▼シンガポール事務所の支店化 ▼東南アジアでのプロモーション強化(現地プロモーターの拡大等) ▼SNSを活用した情報発信の強化(英語版Facebook開設等) マーケット分析強化(ビッグデータの蓄積および分析)					
	線区価値の向上	関西都市圏ブランドの 確立に向けた 「住みたい、行きたい」 沿線づくり	輸送サービスのブラッシュアップ	安全・安定輸送に関する取組みの推進(ホーム柵の整備、斜面防災対策の拡大等) ICカードの利便性向上			
駅および駅ビル開発			▼おおさか東線北区間、嵯峨野線梅小路京都西駅開業 駅ナカ店舗、SCの開発・リニューアルの推進 ▼天王寺(東口) ▼京都 ▼玉造 ▼LUCUA ▼ザ・キューブ(京都) 「大阪」「三ノ宮」等の開発計画の推進	▼新大阪 ▼天満 ▼京橋(北口) ▼芦屋 ▼天満 うめきた(大阪)地下駅開業▼		なにわ筋線 開業	
駅周辺開発		沿線のまちづくりの推進 ▼千里丘 ▼栗東 ▼守山 ▼島本 ▼天王寺 ▼岸辺 ▼福島 ▼塚本 ▼吹田 ▼茨木 ▼摩耶 ▼明石 ▼岡本 ▼神戸 ▼天王寺 ▼須磨					

			2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度以降
鉄道事業	安全性の向上 (安全を維持する 鉄道システムの充実)	台車の異常を検知する装置の導入	台車の異常を早期に検知できる装置の導入					
		安全性を高めた新製車両の投入	東海道・山陽新幹線を直通する700系を新製車両に置き換え。その後も順次投入を計画					
			▼700系(東海道・山陽直通)置換完了					
		山陽新幹線を支える博多総合車両所のリニューアル	老朽化した設備の更新や作業環境の改善を行うとともに、部品の自動洗浄や非解体の点検を可能とする設備の導入					
		山陽新幹線保守基地の新設	山陽新幹線における安全・安定輸送の維持を目的として、地上設備の更新および地震対策等がより効果的に実施できるよう、相生～岡山駅間に保守作業の拠点となる基地を新設					
		耐震補強のさらなる推進	構造物等の耐震性能を向上する対策を実施					
		斜面防災対策の拡大	斜面の補強をすることで、防災強度を高めるとともに、降雨時の運転規制時間を削減(JR京都線、JR神戸線、大阪環状線)					
		車両異常挙動検知システムのさらなる整備推進	脱線等の異常な挙動を自動的に検知して、列車を止めるとともに、緊急停止信号で周囲の列車も止めるシステムの整備推進					
		ホーム柵のさらなる整備推進	・在来線のご利用の多い駅等への整備を推進 (乗降10万人以上および10万人以上の駅と同程度に優先的な整備が必要な駅) ・山陽新幹線のぞみの主要停車駅への整備を推進					
		内方線付き点状ブロックの整備	乗降3,000人以上の駅および新幹線の全ての駅へ順次整備					
		車両状態監視装置の導入	車両の状態を把握できる装置の整備推進					
		地上検査の車上化の推進	センシング機器等を用いた車両搭載型の検査装置の整備					
無線式ATCの導入	無線で連続的に列車を制御するシステムの導入							

			2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度以降	
鉄道事業	CSの向上	安全・安定輸送に関する取り組み	部内原因に加え、災害や部外原因も含めた大規模輸送障害の削減、輸送障害発生時の影響の最小化						
		輸送障害時の情報提供	ディスプレイやタブレット等のツールの充実と活用による情報提供の質の向上						
			列車走行位置情報サービスやホームページ・アプリによる情報提供、お客様にダイレクトにお届けする情報の充実						
			▼列車運行情報公式Twitterアカウント開設						
		分かりやすく親切なご案内	訪日のお客様や不慣れなお客様等、誰にでも分かりやすく親切なご案内(駅・車内の整備)						
			社員による「伝わるCS考動」、案内表示や放送の分かりやすさの向上						
	快適で便利な環境づくり(駅・車両・マナー等)	変化し、多様化していくお客様にとってご利用いただきやすい環境づくり(お客様設備[ベンチ・トイレ・エレベーター等]の整備、みどりの窓口の混雑緩和[ネット予約の充実]、マナー向上等)							
		お客様同士で助け合い、お声かけし合う「共助」の促進、社員によるお声かけの促進							
	改善事例・計画等の情報発信(双方向コミュニケーション)		「お客様の声」やお客様の期待にお応えする取り組みを、計画段階を含め、積極的に情報発信						
	生産性の向上	メンテナンスのシステムチェンジ	複雑な鉄道設備をシンプルなものに見直すことや地上検査の車上化等により保全業務を最適化し事業の継続性を高める						
		ご利用状況を踏まえたサービス、設備の見直し、および「人により行うことが効果的な業務」への適切な人員配置	ICOCAエリアの拡大						
			▼山陽本線:相生～和気、赤穂線:播州赤穂～長船、北陸線:大聖寺～近江塩津 ▼境線[車載型] ▼和歌山線:和歌山～五条[車載型] ▼宇野線 非対面によるみどりの窓口運営の推進、ワンマン化の検討						
技術による変革	「技術ビジョン」実現に向けたイノベーションの追求	部門を跨るデータの利活用を推進し、クラウドサービスやGIS(地理情報システム)等を用いた業務遂行・働き方の改革の支援 等							
	技術による課題解決の領域拡大、迅速化に向けた社外との連携拡大	社外能力活用による課題解決にむけた、オープンイノベーションを用いる仕組みづくりの推進							
		うめきた(大阪)地下駅におけるシームレスでOne to Oneのサービス実現にむけた検討 うめきた(大阪)地下駅開業▼							
海外も含めた社外での鉄道運営技術の活用		海外鉄道事業への参画を通じたノウハウの獲得と蓄積 国内事業への反映、鉄道運営業務の社外展開の検討							

「JR西日本グループ中期経営計画2022」の主な施策

【凡例】黒字：中計公表時記載

赤：中計公表後に追加

2019/5/8 時点

			2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度以降
鉄道事業	西日本各エリア	西日本各エリア中核都市を中心としたまちづくり	拠点駅の開発・リニューアル					
			▼尾道(観光機能の向上)				特急「やくも」の輸送品質向上	
	観光を中心とした地域の活性化	せとうちパレットプロジェクト						
		福井支店による新しい観光素材の掘り起こしや既存素材の磨き上げ						
		地域との連携による「TWILIGHT EXPRESS瑞風」を活用した地域の魅力発信						
安全で持続可能な鉄道・交通サービスの実現		▼「WEST EXPRESS 銀河」の運行開始						
	新たな技術活用、必要機能の見直し等による設備シンプル化の検討							
		吉備線LRT(次世代路面電車システム)化の実現に向けた基本計画の策定						
創造事業	物販・飲食	直営業態の運営力の強化	セブン-イレブン提携店舗、飲食店等の店舗拡大、新業態の開発					
		駅ナカ店舗の開発・リニューアルの推進	▼天王寺(東口) ▼岡山 ▼新大阪 ▼京都 ▼玉造 ▼芦屋 ▼天満 ▼西広島			▼京橋(北口)		
		コンビニ・飲食店等の駅ソトへの出店拡大	グループシナジー(不動産・ホテル・ショッピングセンター)を活かした出店拡大、グループ外物件への出店拡大					
		▼カフェ(DripX-Cafe)大阪北			▼セブン-イレブン 甲子園口			
					▼セブン-イレブン 垂水			
	不動産賃貸・販売	3大プロジェクトの計画推進(※各事業共通)	「大阪」「三ノ宮」「広島」の開発計画の推進					
		▼ekie(広島)第3期						
		▼ekie(広島)第4期						
(賃貸)		▼千里丘 ▼岸辺 ▼福島 ▼金沢					▼富山	
	▼海田市 ▼摩耶							
	▼向田町 ▼茨木							
(販売)	▼垂水 ▼広島二葉の里							
	▼野田							
	▼広島大手町							
	▼栗東 ▼守山							
	▼明石 ▼天王寺							
	▼島本 ▼摩耶							
	▼広島							
	▼岡本 ▼神戸							
	▼塚本							
	▼天王寺 ▼須磨							
	沿線のまちづくりの推進	グループ資産を最大限活用した、拠点駅等の開発(北陸エリア等)						
		再開発事業への参画						

		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度以降	
創造事業	不動産賃貸・販売 (販売)	沿線外やエリア外の成長市場への展開拡大	▼下丸子 ▼緑地公園 ▼東村山 ▼戸塚 ▼名古屋 ▼南福岡	▼元住吉 ▼久我山 ▼府中 ▼横浜三ツ沢 ▼日吉	▼勝川 ▼横須賀	▼大和	▼豊洲	
			海外事業への参画		▼横浜瀬谷 ▼鷺沼			
	ショッピングセンター (SC)	ニーズの変化や立地特性を捉えたSC運営の追求 新システム・ポイント共通化を活かした競争力の向上	リニューアルの推進	▼LUCUA ▼ekie(広島)第3期	▼ザ・キューブ(京都) ▼モンテメール(芦屋) ▼さんすて岡山 ▼ekie(広島)第4期		▼富山	
			ネットとの連携、ローコストオペレーションの展開拡大、共通ポイント導入による利用促進		▼富山			
		ライフサポート型SCの事業モデルの確立と駅ソトへの展開	ライフサポート型SCの開発推進 ▼吹田グリーンプレイス拡張					
	ホテル	宿泊特化型ホテルを中心とした出店拡大	▼大阪 ▼尼崎(リブランド) ▼新大阪正面口	▼京都 ▼心斎橋四ツ橋 ▼京都駅八条口 ▼博多口駅前 ▼日本橋人形町	▼広島新幹線口		▼富山	
			▼名古屋駅前椿町 ▼飯田橋後楽園					
		既存ホテルのリノベーションと運営力の強化	大規模リノベーションの推進 グランヴィア京都 → グランヴィア大阪 → 耐震補強工事・客室リニューアルの推進 奈良ホテル(本館) → チェーンオペレーションおよび国内外の営業体制の強化					
	新たな業態の開発・運営による多様なニーズへの対応		訪日のお客様、観光・レジャー利用等の新たなニーズに幅広く対応できる業態の開発・運営 (ハイクラス宿泊主体型ホテル、コミュニティ型カジュアルホテル、上質カプセルホテル)	▼ファーストキャビンステーション和歌山駅 ▼ファーストキャビンステーション京都梅小路				
▼梅小路ホテル京都								